

# 0-1-1

## 軽度認知機能障害に対するトリゴネコーヒーの認知機能改善効果

Effect of trigonelline in coffee on patients with mild cognitive impairment.

○神保 太樹, 浦上 克哉

鳥取大学医学部生体制御学講座

In Japan, a notable increase of dementia patients in the last years is one of the social problems in Japan is supper aging society. The primary cause of dementia is degenerative disease such as Alzheimer's disease and vascular dementia, and the number of these patients is increasing alarmingly. The medicinal treatment is possible for Alzheimer's disease now, but the radical treatment demands further investigation.

Trigonelline is included in the coffee and has the function as nerve growth factor in vitro. And so, there is some every possibility of preventing cognitive impairments that is cardinal symptom of dementia.

Based on these things, supplement treatment by trigonelline has a potential as prophylaxis. Accordingly, we take an quantitative measurement of cognition functions of the elderly people with mild cognitive impairment by TDAS.

As a result, we suggested trigonelline can take preventive measures against dementia.

### 【目的】

本邦において、認知症は65歳以上の10人に1人以上が罹患する疾患であり、その頻度は増加傾向にある。しかし、根本治療薬は未だ開発中の段階である。また、デイケア等の介護サービスにおいて、ティータイムを取り入れていることが多く、これをケアや治療に有効に使うことが重要であると思われた。そこで、神経保護作用を持つとされるトリゴネリンを含有するトリゴネコーヒーを摂取した場合に、軽度認知機能障害(MCI)での認知機能改善効果があるかどうかを検討したので報告する。

### 【方法】

被験者は対象者は、鳥取県A市で行われた、認知症予防教室に参加し、MCIが疑われ、トリゴネコーヒーを摂取した38例(77.24±8.30歳、男性2例(77.38±8.26歳)、女性36例(74.5±12.02歳))を対象とした。検討には、問診、タッチパネルを用いたスクリーニング方法である物忘れ相談プログラム<sup>(R)</sup>(日本光電社製)、Touch panel type dementia assessment scale(TDAS)を検討期間の前後に行った。トリゴネリンの摂取には、トリゴネリンを多く含むコーヒーとしてトリゴネコーヒー(有限会社澤井珈琲)を使用し、期間中1週間に一度、200ml程度を三ヶ月間に渡って摂取していただいた。

### 【結果】

TDAS総点7点以上群では、有意な認知機能の改善が見られた。(p<0.05)

また、問診の結果として、対象者の多くが、「頭がスッキリした」「毎日が楽しくなった」「作業等で集中力が増した」「よく笑うようになった」といった自覚症状の変化を感じていることが分かった。

### 【結論】

以上より、トリゴネコーヒーを摂取して、コーヒータイムを有効に使う方法が、MCIの認知機能に対して改善効果を持つこと、及び認知症の予防、進展抑制に対して効果的である可能性が高いことを示唆した。